

対象クラス	3年 ビジネス管理科・ビジネス情報科	単位数	2
使用教科書	新図説 家庭基礎 (実教出版)		
使用副教材	生活学N a v i資料+成分表 (実教出版)		

**「家庭基礎」はこんな科目です。**

人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得することにより、家庭や地域の生活課題を主体的に解決し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を養っていくことを目的とした科目です。

**科目の到達目標（目標とする検定等）**

- ・一人の生活者として人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得します。
- ・学んだ知識や技術を、自分や地域の生活の充実向上に生かすことができる人を目指します。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	・家庭や地域の生活について関心を持ち、意欲的・積極的に課題解決しようとし、そのための知識と技術を習得し活用しようとしているか。	ホームプロジェクトへの取組状況 提出物の提出状況、発表態度
思考・判断・表現	・家庭や地域の生活について見直し、問題点の解決を目指して学んだ知識・技術を生かし、生活の向上充実に役立てようとしているか。 ・学んだ技術を応用発展させ、その成果を適切に表現しているか。	定期考査 学習成果をまとめたレポートや製作物 学習成果をまとめた実習プリントやレポート
技 能	・家庭や地域の生活に関する基礎的・基本的な技術を習得しているか。	製作物実習・実技の状況
知 識 ・ 理 解	・家族・家庭生活の意義、家庭生活の各分野に関する知識などについて、実際の生活の充実向上に役立つよう総合的に理解しているか。	定期考査 学習プリント、レポート

**学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのか）**

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 第1編 人とかわかって生きる 1 自分らしい生き方と家族  第2編 生活をつくる 1 食生活をつくる 2 衣生活をつくる <b>【前期中間考査】</b>	・家庭基礎を学ぶ目的 ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ ・自分をみつめる ・発達課題 ・自分らしく生きる ・私たちの食生活 ・調理の基本 ・被服材料 ・被服の選択と管理 ・被服製作（ハンダナの三角巾）	・家庭基礎を学ぶ目的を理解する。 ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の意義を理解する。 ・自分らしく生きること、自立、将来のライフプランについて考える。 ・男女共同参画社会の中で、青年期のライフステージの課題について考える。 ・現代の食生活の特徴を理解し、課題や食事の意義について考える。 ・制服を題材に被服の機能を考える。 ・被服材料の種類と特徴を理解し、被服管理の方法を判断できる。 ・まつり縫いやボタン付けなど基礎縫いができる。
前期期末	3 住生活をつくる 第3編 消費者として自立する 2 経済的に自立する 1 消費行動を考える 第1編 人とかわかって生きる 1 自分らしい生き方と家族 ホームプロジェクト ホームプロジェクトの実施・発表 <b>【前期期末考査】</b>	・室内環境と住まいの管理 ・安全に配慮した室内環境 ・家計の収入と支出と経済計画 ・消費者の権利と責任 ・私たちの消費生活と環境 ・共に生きる家族 ・家族に関する法律 ・ホームプロジェクトの計画・実施・発表	・住まいの適切な管理の方法を知る。 ・防災・家庭内事故の防止、住宅問題や環境問題から、安全で快適な住生活について考える。 ・家庭経済のしくみと家計管理の重要性を理解する。 ・ライフスタイルを考慮した経済計画の必要性を理解する。 ・消費者信用のしくみと特徴を知り、その利用法と危険性を理解する。 ・消費者教育は、食育、悪徳商法対策、高齢者消費生活問題など、生涯教育としての生活設計教育の重要な担い手となっていることを理解する。 ・家族・家庭に関する法律について理解を深める。 ・自己の生活課題を発見する。 ・生活課題の解決方法を考え、計画的に実践する。
後期中間	第1編 人とかわかって生きる 2 子どもとかわかる  3 高齢者とかわかる <b>【後期中間考査】</b>	・乳幼児の心身の発達 ・親の役割 ・健康と安全 ・子どもの遊び ・子どもの食生活と衣生活 ・子どもの権利と福祉【保育園実習】 ・高齢社会の現状と課題 ・高齢者の心身の変化と生活	・子どもを持つことについての考え方の多様性に気づくと共に、家庭を持ち、子どもを育てることの責任と意義について考える。 ・子どもの成長発達についての理解を深め、子どもの可能性を実現させるための支援について考える。 ・加齢に伴う身体変化について理解し、高齢社会の現状や高齢者の生活を知り、高齢社会の問題点がわかる。
後期期末	4 社会とかわかる 第2編 生活をつくる 2 食生活をつくる <b>【学年末考査】</b>	・支え合う暮らしとは ・私たちの社会福祉 ・食品の栄養素と働き ・食品の選び方と食の安全 <b>【第1・2・3回調理実習】</b>	・高齢期を支える社会的な制度としくみについて理解する。 ・ノーマライゼーションの考え方を理解し、地域社会の一員として支え合って生きることの大切さに気付く。 ・健康な生活を送るために大切な栄養素とそれを多く含む食品の調理上の性質を理解する。 ・日本の食料自給率、食の安全などの観点から食生活の現状を理解し、生活の課題がわかる。 ・日本・西洋・中国料理等の基本的な調理方法がわかる。

